

AXIS Camera Station Pro

各リリースに含まれる内容の詳細については、*AXIS Camera Station Pro*リリースノートを参照してください。

AXIS Camera Station 5からAXIS Camera Station Proにアップグレードした場合は、*AXIS Camera Station*のインストールおよび移行ガイドを参照して、ソリューションが期待通り機能していることを確認してください。

Axis Camera Station Pro 6.9



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

AXIS D6210 Air Quality Sensor統合

- AXIS D6210は、屋内向けの空気質、湿度、温度、大気汚染物質をモニターし、ベイプや喫煙を検知することができます。サポートには、さまざまなセンサーからの最新情報と履歴情報を提供する2つのダッシュボードが含まれています。センサーデータを使用して、アラーム条件に達したときにアラートを発行したり、他のデバイスをトリガーしたりできます。

AXIS I8307-VE Network Video Intercom統合

- AXIS I8307-VEは、AXIS Camera Station ProのIPリーダーとして使用できます。このインターコムには、4Kビデオ、双方向音声コミュニケーション、カスタマイズ可能なタッチスクリーンディスプレイが搭載されています。

スマート検索2：揺らめいている物体フィルター

- 揺らめいている物体（木の葉など）や撮影シーン内の動きをフィルタリングできるようになり、受信データとストレージの要件が低減されました。

デバイス上の証明書処理の改善

- [デバイスの追加と管理]リストで証明書エラーのステータスをクリックすると、該当するデバイスでエラーを処理するためのダイアログが開くようになりました。このダイアログでは、デバイス上の現在の証明書を表示し、証明書を信頼するか、新規証明書を発行するかを選択できます。

新規装着式設定ページ

設定ページでは、以下の設定が可能です：

- 装着式録画のデフォルト保存先
- 拒否された録画を保存するためのフォルダ
- 拒否された録画の保存期間

セキュアエントリー:QRコードとモバイル認証情報の大量配布

- アクセス管理から複数のカード会員を選択し、関連するQRまたはモバイル認証情報を一度に電子メールで送信できるようになりました。メールは、その認証情報を持つ選択されたカード所有者にのみ送信されます。

AXIS Camera Station Pro 6.8



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

Axis Secure Remote Access v2

- 次世代のリモートアクセスソリューションであるAxis Secure Remote Access v2は、WebRTC通信、多要素認証、個別のMy Axisアカウントの利用を取り入れることで、セキュリティをさらに強化しています。現行バージョンは2025年9月をもって提供終了となる予定のため、それまでにAxis Secure Remote Access v2へのアップグレードを強くお勧めします。詳細については、ユーザーマニュアルのAxis Secure Remote Access v2を参照してください。

イベントカテゴリー

- 録画にイベントカテゴリーを割り当てることで、カメラの保存期間を上書きし、より長い保存期間を設定できるようになりました。詳細については、ユーザーマニュアルの「イベントカテゴリー」を参照してください。

モバイルアプリでのアクセスコントロール

- 分割ビューでドアが設定されている場合、次の操作が可能です。
 - 訪問者のためにドアを開ける。
 - ロックダウン (封鎖) を有効にする。
 - 誰かがドアを開けたり閉めたりした際に通知を受け取る。
 - ドアが長時間開いたままになっている場合や、こじ開けられた場合などにアラームを受信する。

詳細については、AXIS Camera Stationモバイルアプリのユーザーマニュアルの「アクセスコントロール」を参照してください。

AXIS Camera Station Pro 6.7



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

パノラマカメラ用の新しい分割ビューテンプレート

- パノラマカメラ用の新しいテンプレートにより、AXIS D1110 Video Decoderに分割ビューを送信するオプションが拡張されました。詳細については、ユーザーマニュアルの「分割ビュー」を参照してください。

新規アクション - 「ビデオデコーダに送信」

- このアクションを使用すると、ビデオデコーダにビューを送信し、指定した時間モニターに表示できます。詳しくは、ユーザーマニュアルの「ビデオデコーダにビューを送信するアクションを作成する」を参照してください。

ユーザーマニュアルのQRコードと最新情報

- モバイルデバイスでQRコードをスキャンすると、オフラインのときでもユーザーマニュアルや「最新情報」に簡単にアクセスできるようになりました。

装着式カメラの録画用イベントカテゴリー

- 装着式カメラの録画にイベントカテゴリーを割り当てることで、カメラの保存期間を上書きし、より長い保存期間を設定できるようになりました。詳細については、ユーザーマニュアルの「イベントカテゴリー」を参照してください。

AXIS Camera Station Pro 6.6



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

録画のフリーテキスト検索

- フリーテキスト検索では、自然な言語 (英語) を使用して録画映像内で探しているコンテンツを説明することができます。

詳細については、AXIS Camera Station Proユーザーマニュアルの「フリーテキスト検索」を参照してください。

AXIS Data Insights Dashboardの3つの新しいダッシュボード

- **Audio analytics**は、AXIS Audio Analyticsイベントのデータを表示します。
- **Generic (包括)**は、AXIS Guard Suiteのイベントやアプリケーションを含む、サポートされているすべてのデータソースからのデータを表示します。
- **Image health (画像ヘルス)**は、AXIS Image Health Analyticsイベントのデータを表示します。

詳細については、AXIS Camera Station Proユーザーマニュアルの「AXIS Data Insights Dashboard」を参照してください。

Axis装置からのAV1ストリームのサポート

- メディアストリーミング用の次世代オープンビデオエンコーダ規格であるAV1は、クラウドソリューションに最適です。ソリューションの堅牢性と拡張性を高め、リアルタイムの洞察を提供します。AV1には、AXIS OS 12以降が必要です。

AXIS Camera Station Pro 6.5



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

Secure Entry 2.0のユーザー体験を向上させる新しいルック & フィール

- アクセス管理のすべての領域へのユーザーインターフェースが更新されました。
- 点呼および集合活動レポートのサポートが導入されました。

詳細については、AXIS Camera Station Proユーザーマニュアルの「アクセス管理」を参照してください。

データ検索に車両データが追加されました

- データ検索に追加された車両データのフィルタリングオプションにより、白色のバスまたは赤色の車両とナンバープレートなど、複数の条件による検索を簡単に行えるようになりました。詳細については、AXIS Camera Station Proユーザーマニュアルの「データ検索」を参照してください。

クラウドサービス内のスマート検索2

- My Systemsを介してクラウドでスマート検索2を使用できます。詳細については、AXIS Camera Station Webクライアント - ユーザーマニュアルの「録画内の物体を検索する」を参照してください。

AXIS Camera Station Pro 6.4



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

新しい診断ページでは、以下の操作を行えます。

- システムレポートを生成する
- クライアントとサーバーの設定シートを表示する
- Axisオンラインサービスのステータスページにアクセスする
- リモート操作でサービスを再起動する

詳細については、AXIS Camera Station Proユーザーマニュアルの**診断およびサービスの再起動**を参照してください。

リモートによるサービスの再起動

- AXIS Camera Station Proサービスをリモートで再起動できるようになり、メンテナンスやトラブルシューティングなどに、より便利になりました。詳細については、AXIS Camera Station Proユーザーマニュアルの「サービスの再起動」を参照してください。

音声チャンネルの選択

- AXIS FA54やAXIS D3110 Connectivity Hubなど、2つの入力を備えたデバイスから任意の音声入力を選択し、ビデオソースに関連付けられるようになりました。

AXIS D1110の3x3分割ビュー

- AXIS D1110 Video Decoderでは、最大9つのビデオストリームを表示できるようになりました。詳細については、AXIS Camera Station Proユーザーマニュアルの「複数のモニター」を参照してください。

AXIS Camera Station Pro 6.3



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

アクションルール

- 新しいライブビュートリガーは、ユーザーが特定のカメラのビデオストリームを開いたときに発生します。たとえば、このトリガーにより、カメラのLEDを使用して、誰かが監視していることをカメラの近くの人に知らせることができます。詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「ライブビュートリガーの作成」を参照してください。
- 新しい仮想I/Oアクションは、装置上の特定の仮想入力ポートをトリガーします。詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「仮想I/Oアクションの作成」を参照してください。
- *AXIS Q9307*のような表示LED付きのカメラを追加すると、*AXIS Camera Station Pro*は新しいライブビュートリガーと仮想I/Oアクションを持つアクションルールを作成します。

より検索しやすい車両プロパティ

- データ検索の新しい車両プロパティ（カラー、方向、国など）により、探しているイベントを簡単に見つけることができます。詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「データ検索」を参照してください。

Secure Entry

- アクションルールを使って、アクセス管理システムのアクセスルールのオンとオフを切り替えられるようになりました。詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「アクセスコントロールアクションの作成」を参照してください。
- *AXIS A4612 Bluetooth Reader*と*AXIS Camera Station Mobile App*の新しいモバイル認証情報のサポートを追加することで、カード所有者は携帯電話を使用してドアのロックを解除できるようになりました。詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「携帯電話を使用したドアのロック解除」を参照してください。
- 新しいドアタイプである監視ドアは、ドアモニター付きの通常のドアとは異なります。ドアモニター付きの通常のドアは、ロックとリーダーをサポートしていますが、ドアコントローラーが必要です。監視ドアは、1つのドアポジションセンサーをサポートしていますが、ドアコントローラーに接続されたネットワークI/Oリレーモジュールのみが必要です。詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「監視ドアの追加」を参照してください。

AXIS Camera Station Pro 6.2



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

複数のビューを備えるカメラの交換

- 複数のビューを備えるカメラの交換が可能になりました。ただし、新しいカメラと元のカメラのビューの数が同じある必要があります。
- 詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「装置の交換」を参照してください。

データ検索に必要なユーザー権限

- 管理者はデータ検索へのオペレーターのアクセス権を削除できるようになりました。この機能は、個人データに関する規制への準拠に役立ちます。
- 詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「ユーザー権限の設定」を参照してください。

データ検索でのサーバーのフィルタリング

- マルチサーバーシステムでのデータ検索ライブモードで、サーバーをフィルタリングできるようになりました。
- 詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「データ検索」を参照してください。

Axisの新しいネットワークI/Oリレーモジュールとの互換性

- *AXIS Camera Station Pro*は*AXIS A9210 Network I/O Relay Module*と互換性があります。1つのIPアドレスを使用して、ユニットのI/O数を128にまで拡張できます。アクションルールの装置イベントオプションを使用して、入力と出力を*AXIS Camera Station Pro*に簡単に統合できます。
- 詳細については、*axis.com*で*AXIS A9210*の製品ページを参照してください。

AXIS Camera Station Pro 6.1



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

AXIS Camera Stationで利用可能な機能に加え、AXIS Camera Station Proには以下の機能があります:

Axis Cloud Connectを介したクラウドサービス

- ライセンスの自動管理
- サーバー監視
- Webクライアント
- デバイスの管理
- ユーザー管理
- 詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「接続されたサービスの管理」を参照してください。

AXIS Camera Station ProのWebクライアント

- Webブラウザで、AXIS Camera Station EdgeおよびAXIS Camera Station Proの録画やライブビデオにアクセスできます。
- AXIS Camera Station Pro Webクライアントを使用してプライベートネットワークでシステムにアクセスするか、またはAXIS Camera Station Cloud Webクライアントを使用してどこからでもシステムにアクセスするかを選択します。
- 既定のビュー、PTZ、およびプリセットポジションが含まれます。
- 詳細については、*AXIS Camera Station Web*クライアントユーザーマニュアルを参照してください。

Axisデータインサイトダッシュボード

- 装置からの分析データを視覚化
- 分析機能データには、システム内のデバイスでAXIS Object Analyticsで設定されたエリアシナリオのクロスラインカウントと混雑状況が含まれます。
- 詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「AXIS Data Insights Dashboard」を参照してください。

カメラを交換する

- 互換性のある設定や既存の録画を維持したまま、Axisカメラを交換できるようになりました。
- この機能は、同じモデルまたは類似のカメラで最適に動作します。
- 詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「装置の交換」を参照してください。

Kerberos認証

- AXIS Camera Station ProはMicrosoft Negotiateプロトコル (SPNEGO) を使用しており、Kerberosは優先されるデフォルトの認証プロトコルです。
- 詳細については、*AXIS Camera Station Pro System*強化ガイドの「Kerberosを使用した認証」を参照してください。

コンポーネントの表示

- コンポーネントページでは、コンポーネントを管理し、そのステータスを表示できます。
- 詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「コンポーネント」を参照してください。

ストレージ用に最適化

- ストレージの最適化では、デフォルトのZipstream設定と比較して、より高度な圧縮ツールを使用して追加のストレージを節約します。
- このプロファイルを使用すると、動きの多いシーンでもビットレートをさらに下げることができます。
- 詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「ストリームプロファイルの編集」を参照してください。

ダブルスワイプ

- ダブルスワイプにより、カード所持者はドアの現在の状態を無効にすることができます。
- たとえば、通常のスケジュール外にドアのロックを解除するために使用でき、システムにアクセスしてドアのロックを解除するよりも便利です。
- 詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「ドアセキュリティレベル」を参照してください。

2人ルール

- 2人ルールでは、2人がカードを読み取らせてアクセスする必要があります。
- 詳細については、*AXIS Camera Station Pro*ユーザーマニュアルの「ドアセキュリティレベル」を参照してください。

T10196861_ja

2025-06 (M10.3)

© 2023年 – 2025 Axis Communications AB